



天津廣聚源紙業有限公司

- 1 企業紹介
- 2 環保方面
- 3 中国関連分野の環保政策
- 4 環保技術関連ニーズ

企業紹介



製紙原料



生物前処理 機械製紙

クリーン製紙技術で、水消費量が少ない、60%以上の節水が可能で、エネルギー消費量が低く20%前後が省エネ可能。

国家発改委普及技術プロジェクト。

污水处理



➤生産の連続性により、汚泥産出量は継続して増加。

➤新造工業用原紙生産ラインにより汚泥数量は現在量の3倍近くに増加。

➤汚泥問題の迅速な解決。



中国の関連政策

- ✓ 汚泥処理の目標は、減量化、安定化、無害化を実現すること。
- ✓ 汚泥中のエネルギー・資源の回収利用を奨励。
- ✓ **安全で、環境保護で、経済的な前提のもと、**汚泥処理と総合利用に努力し、省エネ排出削減、循環経済を実現。

- ✓ **省エネで排出を削減する**汚泥処理技術の採用を奨励。
- ✓ 社会資源となる汚泥処理・処置を奨励。
- ✓ 汚泥処理・処置技術の**イノベーション・技術進歩**を奨励。
- ✓ 中国国情、地域特性に合った汚泥処置新技術、処理方法、設備の研究開発を奨励。

- ◆ 国が発展を奨励する污泥処置技術と設備に組み入れられる事により、規定によって、財政・税制優遇が与えられる。特許経営など様々な方式を通して、社会的資金による污泥処理処置施設の建設・運営を奨励。

当工場の汚泥と都市汚泥の違い

当工場は汚泥の繊維含有量が多く、汚泥の熱量は低い。

都市汚泥はタンパク質含有量が多く、汚泥の熱量は多い。

污泥处理ニーズ

- ◆低カロリー汚泥の処理技術
- ◆污泥処理に必要な資金の予算

天津广聚源纸业有限公司

Thank You !